

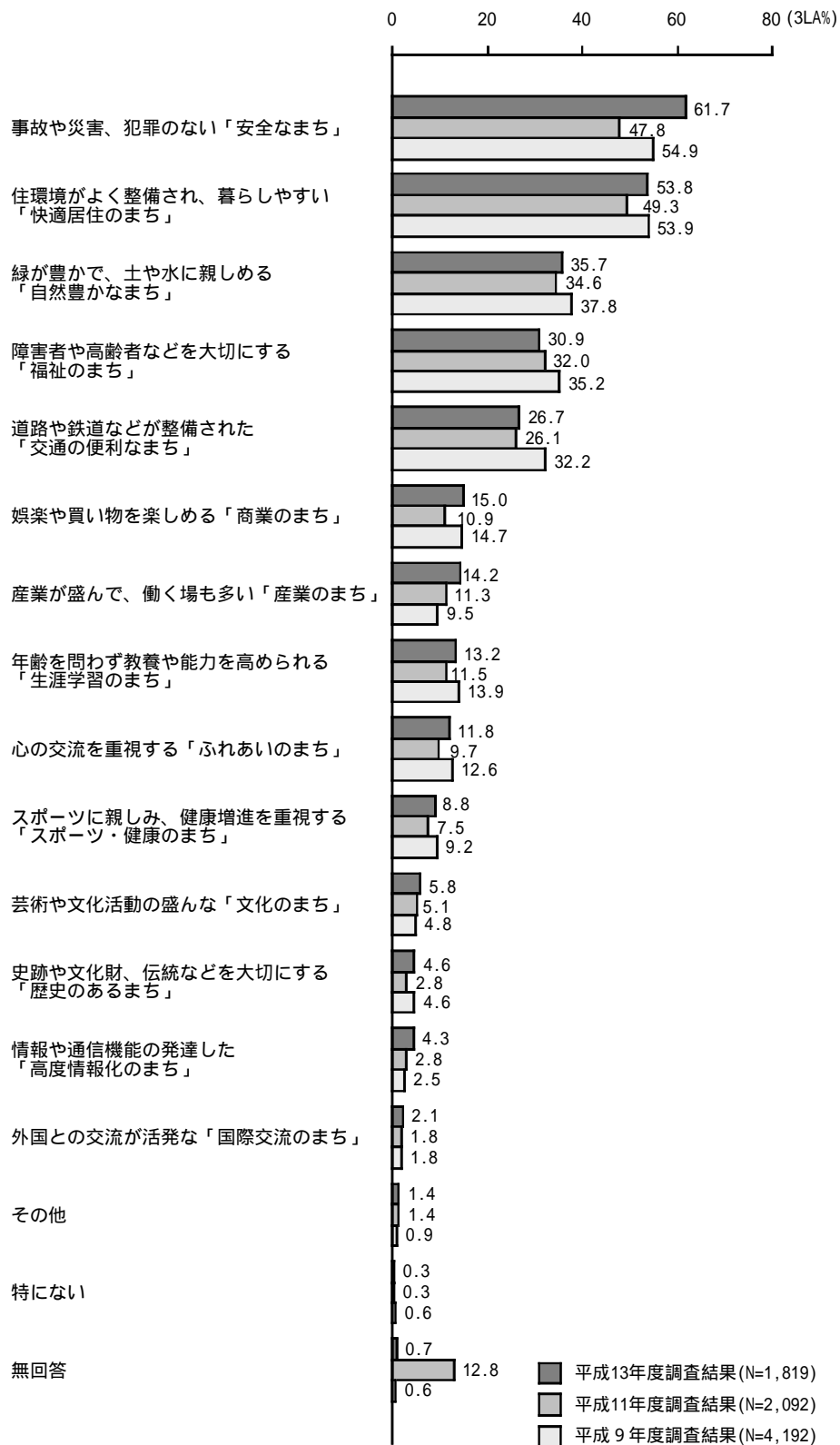
3. 市の将来像

1. 暮らしてみたいと思う「まち」

「安全なまち」「快適居住のまち」に住むことを望む人が過半数を占める

問4. あなたは、次にあげるまちの中でどのようなまちに暮らしたいですか。(は3つまで)

【図3-1 暮らしてみたいと思う「まち」(年度別)】

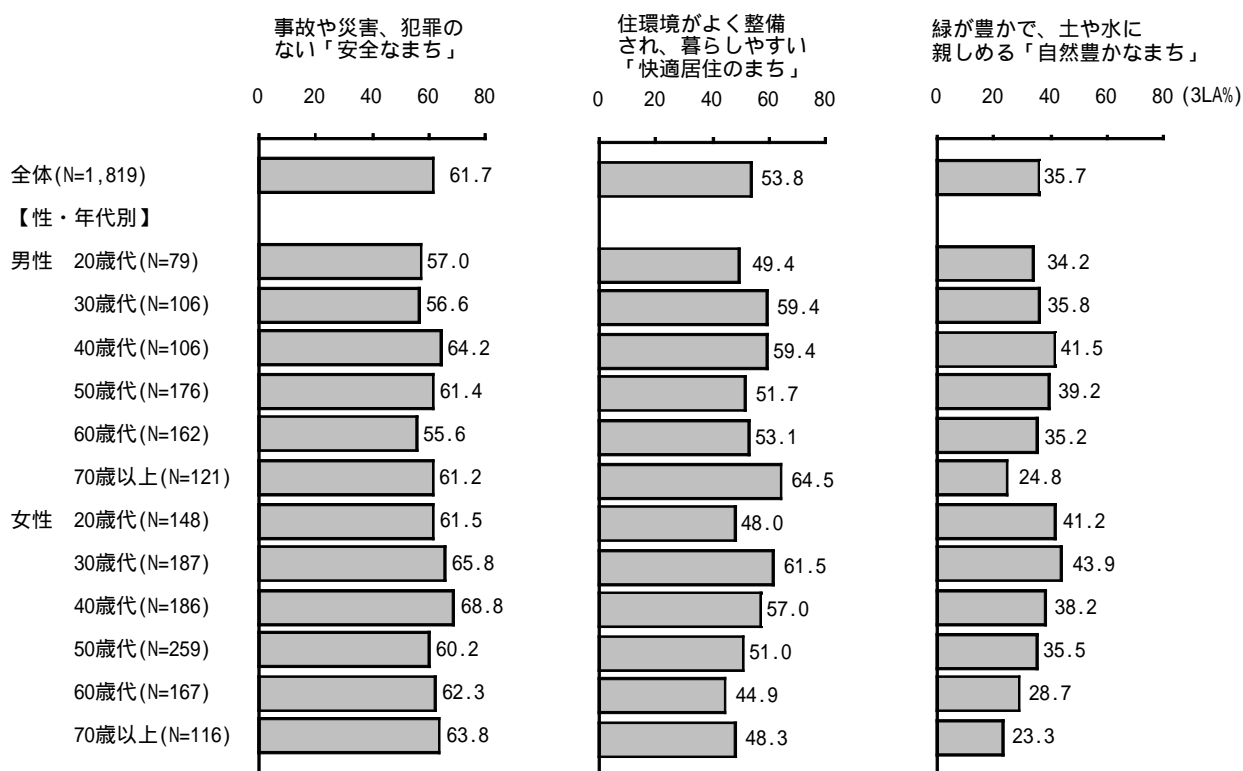


暮らしてみたいと思う「まち」については、「安全なまち」が 61.7%と最も多く、次いで「快適居住のまち」53.8%、「自然豊かなまち」35.7%、「福祉のまち」30.9%、「交通の便利なまち」26.7%となっている。

また、過去3年間の調査結果と比較すると、「福祉のまち」(-1.1%)(()内の数字は、平成11年度調査結果との比較率)以外の項目については前回調査に比べて全て増加しており、特に「安全なまち」の増加率は13.9ポイントと大きい。(図3-1)

回答の多かった上位9項目を性・年代別にみると、「福祉のまち」については、年代が上がるにつれて高くなる傾向がある。「商業のまち」については、男女とも20歳代の割合が最も高く、同回答の割合は年代が上がるにつれて低くなっている。(図3-1-1-1、2)

【図3-1-1-1 性・年代別 暮らしてみたいと思うまち(上位9項目:1位~3位)】



【図3 - 1 - 1 - 2 性・年代別 暮らしてみたいと思うまち（上位9項目：4位～9位）】

